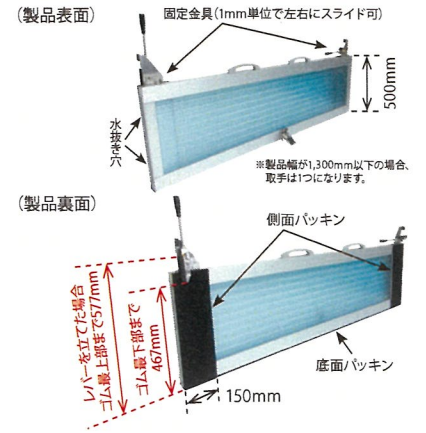


フラッドセーフライト

水深50cm
対応



水深1m
対応



設置イメージ



JIS A 4716「浸水防止用設備建具型構成部材」の漏水量による等級に関して

JIS A 4716の漏水量による等級		
漏水量 [m ³ /(h・m ²)]	漏水量 [L/(h・m ²)]	等級
0.001以下	1以下	Ws-6
0.001を超え0.004以下	1を超え4以下	Ws-5
0.004を超え0.01以下	4を超え10以下	Ws-4
0.01を超え0.02以下	10を超え20以下	Ws-3
0.02を超え0.05以下	20を超え50以下	Ws-2
0.05を超え0.2以下	50を超え200以下	Ws-1

←相当 1段タイプ
←相当 2段タイプ

漏水量の等級は0.001以下～0.2[m³/(h・m²)]の範囲において6段階の等級に区分されます。

浸水対策ガイドラインにもこの規格および漏水量の等級について言及されており、

上記の「建具型の浸水防止用設備」はもとより、土のうや脱着式止水板等が分類される

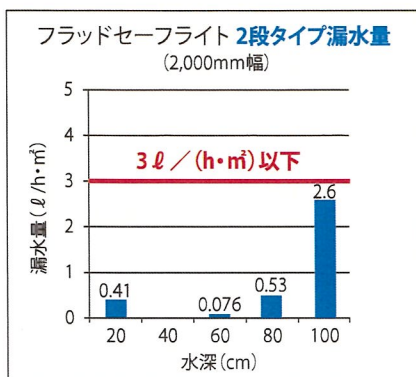
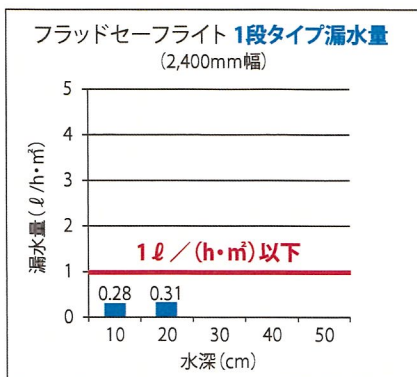
「脱着型の浸水防止用設備」についても

「JIS A 4716 浸水防止用設備建具型鋼製部材」に準拠

して漏水量の等級比較が可能であることが記載されています。

フラッドセーフライトは一般財団法人建材試験センター立ち合いのもと、JIS A 4716に準拠した試験方法で止水試験を行っております。

2種類のパッキンで優れた止水性



水圧が弱い初期浸水(低水深)にも高い止水性能を発揮。

漏水量
0~3L/(h・m)の
漏水量イメージ
(水道に例えた場合)



ポタッ... ポタッ...

※数値は試験値であり、保証値ではありません。
※試験結果は予告なく変更される場合があります。

かんたんに、しっかり設置できる



お年寄りでも運べる軽さで強い



土のうは一袋が重いうえ、いくつも積み上げが必要。さらに濡れるとその重量は何倍にも重くなります。

簡易工事で設置できる

工事期間も短く、費用もおさえることができます。

(工事不要でそのまま設置できる場合もあります。)

簡易工事

オプション部材使用

下地調整 (床・壁など)

お問い合わせ

PIONEER CORPORATION

株式会社 パイオニア・コーポレーション 関東支社
〒104-0032 東京都中央区八丁堀4丁目9-4
TEL:03-6280-5636 FAX:03-6280-4552 担当: ^{フルイ}古井/佐藤

施工協力

IWATA 株式会社 岩田商会 建材事業部

製造元

タキロンシーアイ株式会社

●ホームページ <https://www.takiron-ci.co.jp>

「タキロンシーアイ」、「C.I. TAKIRON」、「」、「フラッドセーフ」はタキロンシーアイ株式会社の日本国における登録商標です。

製品動画はこちら

製品動画



冠水時動画



フラッドセーフライトの特長その4

簡易工事で設置できる

工事期間も短く、費用もおさえることができます。

簡易工事

オプション部材使用

P.17

下地調整 (床・壁など)

P.19

工事なしでそのまま設置できる場合

設置条件①②③ (P.16~20) がすべて◎の場合

設置条件① 寸法など



そのまま
設置できる

●下記規格内の寸法であること (図1参照)

A: 開口部の幅が700~2,350mm以内 (1段タイプ)
700~1,950mm以内 (2段タイプ)

B: サッシ部分などの奥行が35mm以上

C: サッシ部分などの幅が15mm以上

D: 取手がBより出っ張らない

E: 取手が出っ張る場合、Eの寸法が
550mm以上であれば設置可 (1段タイプ)
1,050mm以上であれば設置可 (2段タイプ)

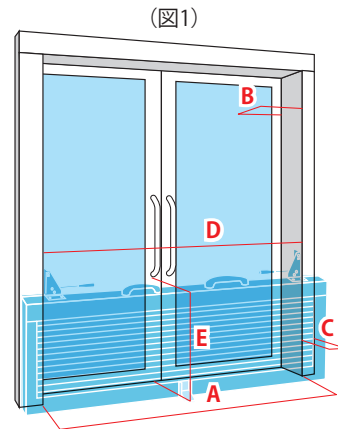
●エレベーター出入口の場合は
角度100°以下で間口1,200mm以下



簡易工事で
設置できる

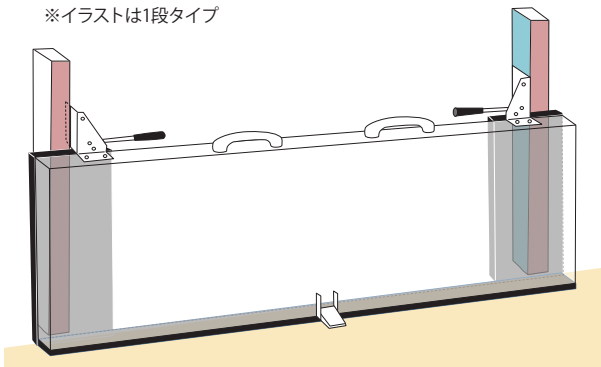
●上記の規格以外の場合

→オプション部材を使用 (P.17参照)



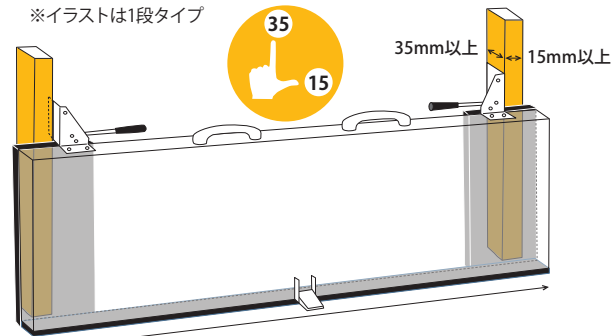
3つの面 正面 側面 底面 があり、
それぞれ著しい凹凸などがなく強度があること。

※イラストは1段タイプ



幅 15mm以上&奥行35mm以上 の
柱・壁 (固定面) があること。

※イラストは1段タイプ



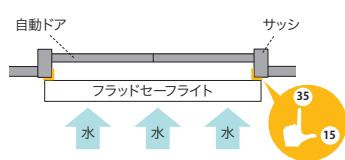
※オプション部材「中間柱」で横に連結することができるので、
広い間口にも対応できます。

①自動ドア

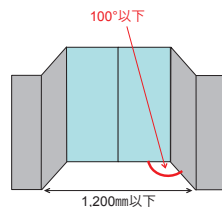


製品幅は標準品で
設置できるケースが多い

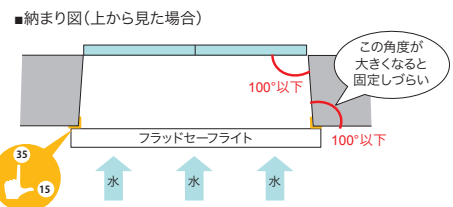
■納まり図 (上から見た場合)



②エレベーター前



※角度 (100°以下) の測定方法についてはP.50をご覧ください。



フラッドセーフ
ライト

ガイドライン

止水板とは

JIS等級

1段タイプ

2段タイプ

メカニズム

かんたん
2ステップ

止水性

軽くて強い

簡易工事

設置条件

サイド柱

サイド柱L

屋内用
サイド柱

中間柱

ドアセンサー
回避部材

お客様の声

設置例

固定金具

標準仕様図

1段タイプ

2段タイプ

サイド柱

サイド柱L

屋内用
サイド柱

中間柱

保管方法

メンテナンス
交換パッキン

フラッドセーフ
パネル